

財団法人 新潟市国際交流協会 平成23年度事業計画

※日程は予定で、会場は明記がなければクロスバルです。

1 在住外国人及び留学生の支援 予算額 7,774 千円

(1) 日本語講座 (3,960 千円)

在住外国人を対象にした日本語講座を開講する。

春コース(4～8月)・秋コース(10月～2月)の各5ヶ月で1クールとし、学習段階別に午前5クラス、夜3クラスを設け、受講者のレベルに合わせたきめ細やかな授業を行う。

また、日本語講座の拡充について検討する。

| 課程 | 午前クラス | | | | | 夜クラス | | |
|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 初級1 | 初級2 | 初中級 | 中級1 | 中級2 | I | II | III |
| 学習時間 | 72時間 | 72時間 | 72時間 | 36時間 | 36時間 | 54時間 | 27時間 | 27時間 |
| 回数 | 36回 | 36回 | 36回 | 18回 | 18回 | 36回 | 18回 | 18回 |

(2) 日本語教育講座 (209 千円)

外国人に日本語を教えることに興味のある初心者を対象に、日本語教育の入門講座を開講する。

- ・3回開催予定

(3) 外国にルーツをもつ児童・生徒のための学習支援 (121 千円)

①学習支援教室 『にこぼるクラブ』

日本語が不自由という理由で、学習に不都合がある子ども達を対象に、ボランティアスタッフ中心で学習支援を行うとともに、居場所としてのオープンスペースを提供する。

- ・日程 毎週土曜日

②学習支援懇談会 『日本の学校に行こう！セミナー』

日本語を母語としない子ども達の学校生活や就学を支援するため、子どもとその保護者を対象に、日本の学校制度や進学についての懇談会を開催する。

- ・日程 平成23年秋頃

(4) 外国語による相談窓口 (539 千円)

①生活相談

在住外国人が抱える生活上の悩みについて、母語で受け付ける相談窓口を開設する。

- ・相談日 月～金 9:00～16:00
- ・対応言語 中国語、英語、韓国語、ロシア語、フランス語

②弁護士による無料法律相談会

新潟県弁護士会の協力により、在住外国人を対象に無料で弁護士に法律相談できる機会を提供する。

- ・日 程 年 6 回
- ・定 員 先着 5 名, 1 人 45 分程度
- ・対応言語 中国語, 英語, 韓国語, ロシア語, フランス語

③無料医療相談会

医師等の専門家により組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催で、在住外国人の母語による健康診断や医療・保健相談を無料で行う。

- ・日 程 平成 23 年 6 月 12 日

(5) 留学生国民健康保険料助成 (2,945 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンターと協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、保険料として年 5,000 円を助成する。

2 国際理解及び異文化理解の促進 予算額 7,844 千円

(1) 高校生留学支援 (2,056 千円)

公益財団法人 AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の半額を奨学金として支給する。

- ・人 数 3 名
- ・派遣期間 1 年 (平成 24 年派遣予定)
- ・試験日程 平成 23 年 7 月 24 日

(2) 外国語スピーチコンテスト『ロシア語スピーチコンテスト』 (185 千円)

ロシア語学習者に日ごろの学習の成果を披露する機会を提供するとともに、ロシアに親しむイベントを開催する。

- ・日 程 平成 23 年 11 月 12 日

(3) 外国を知る講座 (285 千円)

米国, 中国, フランス, 韓国, ロシアの 5 カ国出身の新潟市国際交流員が講師となり, 市民を対象に, 各国の文化や社会を紹介する各種講座を開講する。

①世界の家庭料理教室

5 カ国の家庭料理の実習を通じて各国の食文化への理解を深める。

- ・日 程 平成 24 年 6 月 10 日, 24 日, 7 月 8 日 全 3 回
- ・定 員 35 名

②アメリカ理解講座 『米発金融危機を解りやすく, 楽しく!』

2008 年にアメリカから発生した世界的金融危機の流れなどを, わかりやすく解説する。

- ・日 程 平成 23 年 6 月 11 日
- ・定 員 20 名

③中国理解講座

子どもを対象に全 6 回の講座を開催する。前半は中国の文化・学校・習慣などについて説明

し、後半は挨拶・発音などの基本的な中国語の学習体験を通じて、子ども達の中国への関心を高める。

- ・日 程 平成23年10月～平成24年3月 第3土曜日 全6回
- ・定 員 30名

④フランス理解講座

ゼミ形式で、社会的な見地から見たステレオタイプではない真のフランスを多角的に紹介する。

- ・日 程 平成23年6～8月 第2・第4月曜日 全6回
- ・定 員 20名

⑤韓国理解講座

『チングの会』 主に韓国の文化や社会をテーマに、多様な国籍の参加者が語り合う機会を提供する。

- ・日 程 毎月第1水曜日 全12回

『韓国講座（特別編）』 韓国の歴史や社会情勢などについての講座を開講する。

- ・日 程 平成23年9～10月 全4回
- ・定 員 30名

⑥ロシア理解講座 『ロシア料理に乾杯！』

旧ソ連の共和国（ウクライナ、アルメニア、ウズベキスタン、グルジア）の郷土料理について、解説を交えながら調理実習を行い、その地域や食文化について紹介する。

- ・日 程 平成23年4～5月 全4回
- ・定 員 20名

⑦子どもたちが世界に親しむ日

親子で一緒に世界の料理を作る『親子国際料理教室』や、外国語絵本の読み聞かせ、各国の手遊びやゲームの紹介などを通じて、楽しみながら外国に触れる機会を提供する。

- ・日 程 平成23年7月30日

（4）スポーツ交流 （156千円）

国際交流員が中心となり、各国のスポーツで共に汗を流し、楽しみながら国際理解を深める機会を提供する。

①アルティメットスクール

アルティメット（フリスビー）を使った米国発祥のスポーツの講習会を開催する。

- ・日 程 平成23年5～7月 全3回
- ・会 場 新潟市鳥屋野運動公園球技場

②アウトドアフェスティバル

性別・年齢・国籍を問わず多くの参加者が、ビーチサッカー、ラプター、アルティメット、カポエラなど各国のスポーツや浜辺でのバーベキューを楽しみながら、親睦と国際理解を深めるイベントを開催する。

- ・日 程 平成23年5月28日
- ・会 場 関屋浜、海浜公園

(5) 外国人のための文化体験教室 (306 千円)

①日本文化体験教室

在住外国人を対象に、茶道・華道・書道、新潟総踊りなどの日本文化を体験する教室を開催する。

- ・日 程 春の体験教室（茶道，華道，書道，ちぎり絵，折り紙） 平成 23 年 5 月 14 日
秋の体験教室（新潟総踊り） 平成 23 年 秋頃

②新潟まつり民謡流し

外国人が、市民から寄贈された浴衣をボランティアスタッフから着付けしてもらい、「新潟甚句」の講習を受けて民謡流しに参加する。

- ・日 程 平成 23 年 8 月 5 日

(6) 留学生ホームステイ体験 (88 千円)

外国人留学生が 1 泊 2 日で日本の家庭生活を体験するホームステイを実施し受け入れ家庭との交流を通して相互理解を深める機会とする。

- ・日 程 平成 23 年 7 月 23～24 日
- ・定 員 留学生 20 名（受け入れ家庭 20 世帯）

(7) 日本語ディベートクラブ (15 千円)

日本人と外国人の混成チームで様々なテーマのディベートを行い、国や民族による視点や思考の違いの背景などを考えながら異文化を理解し、交流を深める機会とする。

- ・日 程 毎月第 4 火曜日 全 12 回

(8) 多文化共生シンポジウム (300 千円)

講演、パネルディスカッション、上映等多角的な切り口から多文化共生について考察し、共に生きるより良い社会づくりを考える機会とする。

- ・日 程 平成 23 年 10 月 1 日

(9) 第 22 回にいがた国際映画祭 (4,453 千円)

新潟では見る機会の少ない国や地域の映画を通して、異なる文化や社会への理解促進を図る。

- ・日 程 平成 24 年 2 月

3 国際交流及び協力活動の推進 予算額 6,029 千円

(1) 国際交流・協力団体への助成・後援・共催 (5,110 千円)

市内の国際交流・協力団体やその実施する事業等に対し、補助金の交付や共催、後援等で支援し、市民団体の国際活動の活性化と市全体の国際化の推進を図る。

- ・補助上限額 200,000 円

(2) にいがた国際交流会議 (48 千円)

市内の国際交流・協力団体を対象に、当協会との意見交換や団体同士の交流促進を図る会議を開催する。

・日程 平成 23 年 5 月 21 日

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (116 千円)

市内の国際交流・協力団体の活動の紹介や成果の発表の場を提供し、市民の国際交流・協力活動への関心を高めるため、公民館の文化祭と連携して発表展示会を開催する。

・日程 平成 23 年 10 月 21～23 日

(4) 姉妹友好都市等交流支援 (755 千円)

姉妹友好都市等との交流を進める市民団体の活動や運営を支援する。

4 広報、啓発並びに情報の収集及び提供 予算額 1,994 千円

(1) 広報紙『かけはし』発行 (728 千円)

日本語教室の案内など、協会からのお知らせや市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する A4 サイズ 4 ページの広報紙を毎月発行する。ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

・発行部数 月 1,800 部

・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 小・中学校, 高校, 大学, 専門学校, 各国関係機関, 観光案内所, 他都市国際交流協会, 他

(2) 外国語情報紙発行 (1,000 千円)

5 カ国の言語で、生活に身近な情報や日本・新潟の話題などを掲載した情報紙を毎月発行する。ホームページにも掲載し、希望者には郵送やメールマガジンで配信する。

・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 学校, 大学, 専門学校, 各国関係機関等

| 言語 | タイトル | 創刊 | 月発行部数 |
|---------------|--|--------|-------|
| 英語 | Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル) | 1988 年 | 900 部 |
| 中国語 | 柳都漫興 (りゅうとまんきょう) | 1995 年 | 950 部 |
| 韓国語 | 하늘타리 (ハヌルタリ) | 1997 年 | 650 部 |
| フランス語 (日本語併記) | Agora Niigata (アゴラ新潟) | 2010 年 | 550 部 |
| ロシア語 (日本語併記) | Ниигата Сегодня (新潟セヴオードニャ) | 2011 年 | 500 部 |

(3) 国際交流・協力団体一覧冊子作成 (57 千円)

市内を拠点に活動する国際交流・協力団体を紹介する冊子を作成し、団体の周知や会員募集、参加希望者とのコーディネートなどに活用する。

(4) 『新潟市へようこそ!』資料配布 (70 千円)

転入してきた外国人が安心して新潟市での生活をスタートできるようにするため、区役所の外国人登録窓口、各種相談窓口、日本語教室案内、防災対策、当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋を配布する。

(5) HP等IT関係経費 (139 千円)

3ヶ国語（日本語、英語、中国語）のホームページを運営し、協会の事業の紹介や日本語教室、国際交流イベント等の案内を掲載するなど、ITを活用した情報収集発信に努める。

HPアドレス <http://www.pavc.ne.jp/~nigtief/>